

社会的インパクト評価ってどう使う？ ～休眠預金活用等の実践事例から～

NPO・市民活動団体等の事業の成果が見える化し、よりよい事業へとつなげる社会的インパクト評価。近年注目されている休眠預金等活用事業においても、社会的インパクト評価の実施が必須となっています。この講座では、休眠預金等活用事業のプログラムオフィサーおよび実行団体に、社会的インパクト評価の実践事例についてお話いただき、効果的な活用方法について学びます。

2023年11月16日(木) 14:00～16:30

滋賀県立県民交流センター(ピアザ淡海) 206会議室 ※参加無料



講師 東近江プログラムオフィサー 山口美知子さん

公益財団法人東近江三方よし基金 常務理事兼事務局長
滋賀県生まれ。東京農工大学大学院修了。1998年に林業技師として滋賀県入庁。林業事務所、琵琶湖環境政策室などを経て、2012年東近江市職員となる。2019年から創設に関わった公益財団法人の常務理事に就任。2021年3月に市役所を退職。一般社団法人kikito等の活動に参加。

- 【事例発表】
- ・一般社団法人Team Norishiro 理事 野々村光子さん
「働きたいの応援が地域をつなぐ」
 - ・NPO法人愛のまちエコ倶楽部 事務局長 園田由未子さん
「総働で地域につなぐ移住者支援拠点づくり」

対象

- ・社会的インパクト評価を活用し、自団体の事業強化や組織強化に取り組みたい団体
- ・休眠預金活用等、活動資金の獲得を検討されている団体、興味のある方。
NPO、市民活動団体、中間支援、行政職員、一般市民など、どなたでも。

申込

右のQRコード、お電話またはE-mailにてお申込みください。
E-mail : office@ohmi-net.com
(※講座名、ご所属、お名前、Email、電話番号を明記)



[お申込みフォーム](#)

問合せ

淡海ネットワークセンター (公益財団法人 淡海文化振興財団)
電話 : 077-524-8440
ホームページ : <https://www.ohmi-net.com/>